

整備基準適合表（建築物）

年 月 日作成

施設の名称		主要用途	
施設の所在地			
記入者の氏名		電話番号	

（注）太枠の中を記入してください。

整備項目	整備基準	設計内容	適合状況
1 出入口	(1) 直接地上へ通ずる出入口及び駐車場へ通ずる出入口（それぞれ1以上）	イ 幅は内法80センチメートル以上 内法幅 センチメートル	適・否
	ロ 戸は、自動開閉又は車いす使用者が円滑に開閉し通過できる構造	開閉方式	適・否
	ハ 車いす使用者が通過する際に支障となる段を設けない。	段差の有無 有・無 最大段差 センチメートル	適・否
	ニ 直接地上へ通ずる出入口には、ひさし、車寄せ上屋等を設置	ひさし等の有無 有・無	適・否
	(2) 不特定多数の者が利用する各室の出入口（それぞれ1以上）	イ 幅は内法80センチメートル以上 内法幅 センチメートル	適・否
	ロ 戸は、自動開閉又は車いす使用者が円滑に開閉し通過できる構造	開閉方式	適・否
2 廊下等	(1) 廊下等	イ 粗面又は滑りにくい材料の表面仕上げ 仕上材	適・否
	ロ 段を設ける場合は下記の構造 (イ) 手すりの設置 (ロ) 回り段を設けない。 (ハ) 粗面又は滑りにくい材料の表面仕上げ (ニ) 識別しやすい色とし、かつ、つまずきにくい構造 (ホ) 上端に近接する廊下等及び踊場に注意喚起用床材を敷設	段の有無 有・無 手すりの有無 有・無 回り段の有無 有・無 仕上材 色の区分 有・無 (平面図に敷設位置を記入)	適・否
	(2) 1の(1)に定める各出入口から1の(2)に定める出入口に至る経路の廊下等（それぞれ1以上）	イ 幅は内法120センチメートル以上 内法幅 センチメートル	適・否
	ロ 廊下等の末端及び区間50メートル以内ごとに車いす転回スペースの確保	転回等の間隔 メートルごと	適・否
	ハ 高低差がある場合は下記構造の傾斜路及び踊場又は車いす使用者用特殊構造昇降機を設置	高低差の有無 有・無 段差解消の種別	適・否
	(イ) 幅は内法120センチメートル以上（段併設の場合は90センチメートル以上）	内法幅 センチメートル	
	(ロ) 勾配は12分の1以下（傾斜路の高さ16センチメートル以下は8分の1以下）	勾配	
	(ハ) 高さ75センチメートル以内ごとに踏幅150センチメートル以上の踊場設置	高さ センチメートルごと 踊場の踏幅 センチメートル	
	(ニ) 手すりの設置	手すりの有無 有・無	
	(ホ) 粗面又は滑りにくい材料の表面仕上げ	仕上材	
	(ヘ) 傾斜路の色は、踊場、傾斜路に接する廊下等と識別しやすいもの	色の区分	
	(ト) 傾斜路上端に近接する廊下等及び踊場に注意喚起用床材を敷設	(平面図に敷設位置を記入)	
	ニ 1に定める出入口、4に定めるエレベーター及び車いす使用者用特殊構造昇降機の出入口に接する部分を水平に		適・否